



第31回日本乳癌検診学会学術総会

会期：現地開催：2021年11月26日（金）・27日（土）

オンデマンド配信：2021年12月10日（金）～24日（金）

会場：国立京都国際会館

会長：田口 哲也 先生

（京都府立医科大学 内分泌・乳腺外科学）



ランチオンセミナー 6

セミナーテーマ

乳房超音波検査の基本と革新技術 －その付き合い方を考える－

座長

増田 慎三 先生

名古屋大学大学院医学系研究科
病態外科学講座 乳腺・内分泌外科学

演者

遠藤 登喜子 先生

独立行政法人 国立病院機構 東名古屋病院
乳腺外科 / 同 名古屋医療センター 放射線科

座長のお言葉

現在、乳がん検診において救命効果が証明されている検査法はマンモグラフィのみであります。検診の精度管理はシステム全体に渡って行われるものであり、特に検査の質の担保は極めて重要とされています。J-Start 報告では乳房超音波検査がマンモグラフィの偽陰性問題を補う有力な検査法であることが示され、精密検査だけでなく併用検診への期待がより一層高まっています。

本セミナーでは、日本乳がん検診精度管理中央機構を牽引されてこられた遠藤先生に、マンモグラフィから得られる情報を活用した超音波検査の基本を解説していただきます。

さらに、ARIETTA 850 に搭載された eFocusing や Real-time Tissue Elastography などの革新的技術について症例画像を通してご紹介していただきます。“基本なくして応用なし”という検査の神髄が超音波検査に携わる皆様に伝われば幸いです。

増田 慎三

2021年11月27日（土）
11:35～12:25

国立京都国際会館 1F Room E 第3会場

ランチオンセミナーは整理券制となります。
学会参加登録受付をお済ませのうえ“整理券配布所”にお越し下さい。

- 配布場所：国立京都国際会館 1F AnnexHall 前ホワイエ
- 配布日時：11月27日 7:50～10:30 ※なくなり次第終了
- 有効時間：セミナー開始と同時に無効

※学会登録方法、詳細につきましては学術集会 HP をご確認ください。



<https://convention.jtbcom.co.jp/jabcs2021/>